

Plus RMA



第12号
2023/1/12
一般社団法人 RMA

🐰 CONTENTS 🐰

🐰 創造性.....	宮川 雅明	2
🐰 RMA 2023年度セミナー開催予定表.....		4
🐰 事務局だより.....		8

創造性

英国国立ウェールズ大学 (UWTSD) 大学院特定教授
経営コンサルティング会社代表取締役
一般社団法人 RMA 理事
宮川 雅明

仕事柄、多くの企業にお伺いします。最近ですが、心理的安全性という言葉をよく聞きます。働き方改革の一環、或いは若手や中堅の退職を問題視しているのか、SDGsの流れで従業員満足度を高めようとされているのか、背景や理由は様々かと思えます。

この心理的安全性というのは、グーグルのプロジェクト・アリストテレスで知られるようになりました。理論としては15年ほど前に、HBS 組織行動学教授エイミー・C・エドモンドソン氏によって紹介・指摘されていたものです。チームングと呼ばれています。

定義は、「チームにおいて、他のメンバーが、自分が発言することを恥じたり、拒絶したり、罰をあたえるようなことをしないという確信をもっている状態であり、チームは対人リスクをとるのに安全な場所であるとの信念がメンバー間で共有された状態」をいいます。

パフォーマンスの高いチームは、個々人の優秀さとは関係がなく、チーム・マネジメントにあるとするものです。グーグルは定量的に分析する会社です。統計的結果として分析を深掘した結果、チームの生産性特にミドルマネージャーの言動が左右することを科学的に突き止め、それはチームング (Teaming) で心理的安全性だったというもので

す。同様の理論または近いものとして、EQ 理論、コーチング、リーダーシップ論などがあげられます。

さて、心理的安全性が何故、極めて重要なのかといえば、創造性に直結するからです。特に日本のGDPは、この30年間ほぼ横ばいといってよいでしょう。成長戦略が無いと言われても仕方がない状況です。

創造性に関して一つの理論をご紹介したいと思います。HBS (*Harvard Business School*) 教授 Teresa M. Amabile 氏によれば、ビジネスの創造性には3要素があると指摘しています。多くの実態調査から導かれたもので信頼性は高いといえます。

“芸術の独創性とは異なる。ビジネスの創造性には、適度な利便性があり、実行に移せ、品質を向上させ、プロセスの革新をもたらし、ビジネスのやり方に影響を及ぼすものでないといけない。イノベーションが求められる時代において、組織に求められる創造性は、高められることより、殺される場合が圧倒的に多い”と指摘しています。

協調性、生産性、コントロールなどを優先するビジネスの現実において、知らず知らずのうちに、創造性が蝕まれてしまう。また、批判をすることが賢いと思われる風潮があると指摘しています。日本は特にその傾向が強いように思えます。

さて、創造性の3要素ですが、(1)創造的思考スキル、(2)専門性・専門能力そして(3)モチベーションです。

創造的思考スキルとは組み合わせ能力といっ
てよいでしょう。J.シュンペーターはイノベーション
(創造的破壊)のことを既知の新たな組み合わせ
による創造(新たな生活様式を生み出すといっ
てよいでしょう)と定義しています。

専門性は創造的思考スキルを含め、天然資源
のようなものであり、周辺の専門領域への知見も
必要とされます。

しかし、それらを活かすものはモチベーションで
す。モチベーションとは、人々が何をするかを決定
づけるものであるからです。このモチベーションで
すが、外因的なもの(報酬や肩書の類)では、創
造性は生まないことがわかっています。

興味、満足、挑戦などが内因的モチベーション
であり、内因的モチベーションがあれば、仕事自
体がモチベーションになります。

この内因的モチベーションを低下されるものが、
否定や過度なコントロールなどです。こうした環境
が継続されると、人は他者の評価などに重点を置
くようになり、そこには創造性は存在しません。会
社の制度、上司のちょっとした言動などによって生
まれた組織文化(暗黙的仮定)が、組織が創造
的であるかどうかを決定づけることになります。

日本では働き方改革やリスクリングなどの取り
組みに力を入れています。内因的モチベーション
を高めるものでなければ創造性は生まれず成長
はないかもしれません。



RMA 2023年度 対面型セミナー 開催予定表 1/2

No.	対面型セミナー ※コロナウィルス感染症の影響でセミナー日程が変更になる場合がございます。	会場	2023年度											
			2023年						2024年					
			上期						下期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

規格解説セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第70回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) "要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて"	東京			6/30									
2	第71回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) "要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて"	東京						9/6						
3	第72回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(大阪) "要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて"	大阪							10/3					
4	第73回 ISO/IEC 17025 規格解釈と運用セミナー(東京) "要求事項の解釈はこれでいいの?—判断の難しい事例を踏まえて"	東京										1/17		

内部監査員養成セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
5	第99回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京		5/18 19										
6	第100回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(大阪)	大阪			6/22 23									
7	第101回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京				7/25 26								
8	第102回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京						9/21 22						
9	第103回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(大阪)	大阪							10/19 20					
10	第104回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京									12/7 8			
11	第105回 ISO/IEC 17025 ラボラトリーのための内部監査員養成セミナー(2日)(東京)	東京											2/6 7	
12	第3回 ISO/IEC 17025 内部監査リーダー養成セミナー(2日)(東京)	東京									11/9 10			

不確かさセミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
13	2023年版 不確かさにおける基礎から応用までセミナー(東京)	東京				7/7								
14	2023年版 不確かさにおける基礎から応用までセミナー(大阪)	大阪				7/21								
15	第8回 基本モデル事例で理解する不確かさ演習セミナー(東京)	東京									12/12			

食品、微生物分野セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
16	第19回 食品・生物系試験所のための内部監査員養成セミナー(東京)	東京							10/4					

RMA 2023年度 対面型セミナー 開催予定表 2/2

※ 「ISO 15189:2022 規格解説セミナー」「ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー」につきましては、実施回数・日程を調整中です。

No.	対面型セミナー ※コロナウィルス感染症の影響でセミナー日程が変更になる場合がございます。	会場	2023年度											
			2023年						2024年					
			上期						下期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

臨床検査分野セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
17	第1回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
18	第2回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
19	第3回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
20	第4回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
21	第5回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
22	第6回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(大阪)	大阪												
23	第7回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
24	第8回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
25	第9回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
26	第10回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
27	第11回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
28	第12回 ISO 15189:2022 規格解説セミナー(1.5日)(東京)	東京												
29	第1回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
30	第2回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
31	第3回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
32	第4回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
33	第5回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
34	第6回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(大阪)	大阪												
35	第7回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
36	第8回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
37	第9回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
38	第10回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
39	第11回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
40	第12回 ISO 15189:2022 規格改定解説セミナー(東京)	東京												
41	第9回 臨床検査室のための内部監査員養成セミナー 基礎編(2日)(東京)	東京							10/24 25					
42	第5回 ゼロから学ぶ臨床検査の統計学 基礎編(半日)(東京)	東京								11/8				
43	第6回 問題解決のための効果的な是正処置と運用セミナー(半日)(東京)	東京						9/27						

製品認証セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
44	第1回 ISOと製品認証(半日)(東京)	東京						9/29						

RMA 2023年度 オンラインセミナー 開催予定表 1/2

No.	オンラインセミナー	会場	2023年度											
			2023年						2024年					
			上期						下期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

規格解説セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	第13回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン	4/14											
2	第14回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン		5/30										
3	第15回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン					8/8							
4	第16回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン								11/7				
5	第17回 知っておきたいISO/IEC 17025の基礎(担当者コース/Basicコース)(半日)	オンライン											2/29	
6	第9回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン		5/12										
7	第10回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン			6/9									
8	第11回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン					8/30							
9	第12回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン								11/21				
10	第13回 一歩進んだISO/IEC 17025の活用(ラボ管理者・中堅要員コース/Advancedコース)(半日)	オンライン												3/15

内部監査員養成セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
11	第7回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイを中心としたトレーニングコース —	オンライン					8/24 25							
12	第8回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイを中心としたトレーニングコース —	オンライン								11/29 30				
13	第9回 ISO/IEC 17025 オンラインによる内部監査員実践セミナー(2日) — ロールプレイを中心としたトレーニングコース —	オンライン												3/5 6

試験技術セミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
14	第5回 その測定数値、自信をもって説明できますか?	オンライン			6/19									
15	第6回 その測定数値、自信をもって説明できますか?	オンライン									12/1			
16	第6回 ラボラトリマネジメントのためのISO/IEC 17025(半日)	オンライン					8/21							
17	第7回 ラボラトリマネジメントのためのISO/IEC 17025(半日)	オンライン										1/22		
18	第5回 オンラインで学ぶゲルマニウム検出器によるガンマ線スペクトロメトリ(半日)	オンライン			6/29									
19	第5回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	オンライン						9/20						
20	第6回 試験所における計量トレーサビリティの確保と内部校正の利用(半日)	オンライン										1/18		
21	第3回 試験所(化学分野)における精度管理の基本的な考え方(半日)	オンライン							10/2					
22	第4回 試験所(化学分野)における精度管理の基本的な考え方(半日)	オンライン												3/8

不確かさセミナー

			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
23	聞いて、見て、やってみよう 2023 不確かさセミナー	オンライン		5/26										
24	聞いて、見て、やってみよう 2023 不確かさセミナー	オンライン							10/6					
25	現場で役立つ 2023 不確かさセミナー: 検量線・校正直線を用いた時の不確かさ評価	オンライン												2/6

RMA 2023年度 オンラインセミナー 開催予定表 2/2

No.	オンラインセミナー	会場	2023年度											
			2023年						2024年					
			上期						下期					
			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月

食品、微生物分野セミナー

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
26	第3回 食品分析の品質保証と不確かさ —理化学試験を中心として—	オンライン			6/21								
27	第4回 食品分析の品質保証と不確かさ —理化学試験を中心として—	オンライン							11/1				
28	第3回 微生物試験結果が妥当であるための要件	オンライン			7/19								
29	第4回 微生物試験結果が妥当であるための要件	オンライン										2/14	

臨床検査分野セミナー

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
30	第3回 臨床検査室のための内部監査員養成セミナー 基礎編(2日)	オンライン				8/2 9							
31	第6回 臨床検査室で役に立つ標準作業書作成セミナー(半日)	オンライン		6/28									
32	第3回 効果的な教育・訓練システム構築のためのセミナー(半日)	オンライン										2/21	
33	第3回 臨床検査の不確かさの基本 (ISO15189対応)と検体検査値の妥当性チェックの仕方	オンライン							11/28				

マネジメントセミナー

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
34	第1回 ケースで学ぶリスク対策と機会創出(半日)	オンライン					9/8						
35	第9回 オンラインで学ぶラボラトリのリスクマネジメント(半日)	オンライン						10/31					

製品認証セミナー

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
36	第1回 オンラインで学ぶISOによる製品認証と認証スキーム(半日)	オンライン			7/28								
37	第1回 オンラインで学ぶISO/IEC 17000の適合性評価とファンクショナル・アプローチ(半日)	オンライン											3/29

試験所経営セミナー

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
38	第1回 信頼性マーケティング(半日)	オンライン			7/10								
39	第1回 試験所経営を考える(半日)	オンライン										2/19	

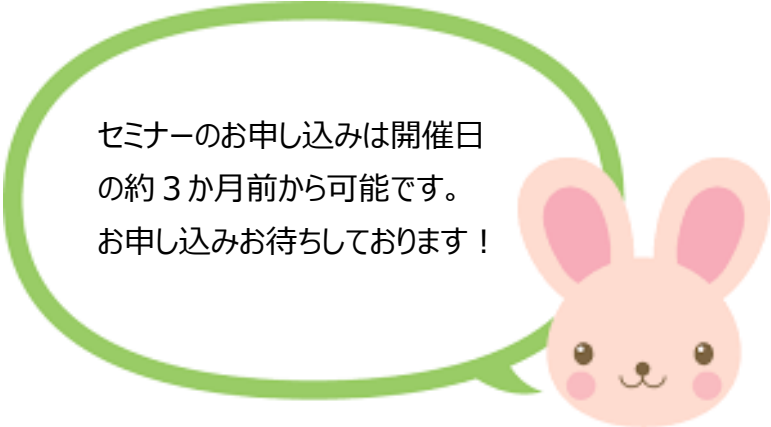
事務局だより

2023年度のセミナー開催予定を掲載しました

2023年度のRMAセミナー（対面型、オンライン）の予定を4～7ページに掲載しました。
日程が未定（日付が空白）のセミナーにつきましては決定次第、RMAウェブサイトのトップページ（<http://rma.tokyo>）の予定表を更新します。
なお、来年度よりセミナー受講費を改定させていただく予定です。
従いまして今回は金額の提示をしておりません。
セミナーの追加や変更がある場合はウェブサイトで随時お知らせします。

ISO 15189改訂版に基づくセミナーを開催します

2022年に、ISO 15189が改訂されました。
RMAでは、2023年度、ISO 15189改訂版に基づく臨床検査室向けの新しいセミナーを開催いたします。



セミナーのお申し込みは開催日の約3か月前から可能です。
お申し込みお待ちしております！

RMAフォーラムを開催します

2023年3月23日（木）午後、オンラインで「RMAフォーラム」を開催します。
詳細につきましては後日会員の皆様にメールでお知らせいたします。

RMAセミナー会員年会費につきまして

2023年度の「RMAセミナー会員年会費納入のお願い」を3月上旬に郵送させていただきます。
お手続きをどうぞよろしくお願いいたします。

RMA Webサイト更新状況につきまして

前号RMA Plus 11号(2022年10月発行)でお知らせしておりましたWebサイト更新について、少々システムの構築が遅れております。今しばらく現在のWebサイトを通じてセミナー等のお申込みをお願いします。皆様方には、また改めて新システムについてRMA Plus、Webサイトやメール等でお知らせいたします。

編集 後記

今年の干支、うさぎは活動的で干支では躍動や飛躍の象徴とされています。

今年は昨年よりも視野や行動範囲を広げて何か新しい事にもチャレンジできればと思いますが、兎にも角にも早くコロナに振り回されず、争いごとの無い世の中になって欲しいと願うばかりです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。




追伸：前回掲載いたしましたサツマイモ、掘ってみたところ、左の写真の通り根っこのみでお芋は収穫できませんでした。残念！

事務局 編集担当 中澤


発行：一般社団法人 RMA

東京都品川区西五反田1丁目11-1

アイオス五反田駅前 502号

 03-6417-3400

 jimukyoku@rma.tokyo

 <http://rma.tokyo>